

2023年12月22日

各 位

上場会社名	東洋建設株式会社
代 表 者	代表取締役社長 大林 東壽 (コード番号 1890 東証プライム)
問合せ先責任者	管理本部総務部長 時水 久
T E L	03-6361-5450

### (開示事項の経過) 当社株主との合意に基づく調査についての調査報告書の受領 に関するお知らせ

2023年9月20日付け当社プレスリリース「当社株主との合意に基づく調査の開始及び株主による臨時株主総会の招集許可申立ての取下げ（予定）に関するお知らせ」（以下「2023年9月20日付けプレスリリース」といいます。）にてお知らせしたとおり、当社は、当社の株主である合同会社Yamauchi-No. 10 Family Office（以下「YFO」といいます。）及びWK 1 Limitedとの合意に基づき、牛島信弁護士及び奥田洋一弁護士（以下「調査受託者」といいます。）に対し、①株式会社インフロニア・ホールディングスが2022年3月23日に開始した当社株式に対する公開買付けに対する当社の賛同表明のプロセス、②当社の第100回定時株主総会での買収防衛策議案及び取締役選任議案の策定、上程及び撤回に係るプロセス、並びに、③YFO及び株式会社KITE（以下、YFOと総称して「YFOら」といいます。）による非公開化提案を含む対抗提案に対する当社の検討・意思決定プロセスに関する当社のガバナンス上の瑕疵の有無についての調査（以下「本調査」といいます。）の実施を委託しておりました（本調査の目的の具体的内容については、2023年9月20日付けプレスリリースをご参照ください。）ところ、今般、調査受託者から2023年12月20日付けの調査報告書（以下「本報告書」といいます。）を受領しましたので、お知らせいたします。

もっとも、調査受託者への情報提供について当社役職員以外の関係者の一部からの承諾取得に時間がかかったために調査受託者に対して未提供となっている情報（以下「未提供情報」といいます。）が存在しており、未提供情報を確認の上、追加で調査を行った場合には、本報告書に記載の事実認定又は評価の一部に変更がなされる可能性があるため、本報告書の取扱い及び関係する開示については慎重な検討が必要となるとの指摘を調査受託者から受けております。

したがって、未提供情報を提供した上での追加調査の必要性や進め方も含め調査受託者とも協議を行った上で、追加調査の要否について速やかに決定し、追加調査の実施要否及び本調査結果の開示時期の目途につきましては、あらためてお知らせいたします。

なお、2023年12月14日付け当社プレスリリース「合同会社Yamauchi-No. 10 Family Office

及び株式会社KITEからの当社株式に対する公開買付けの申込みに関する意見表明（反対）のお知らせ」にてお知らせしたとおり、当社取締役会は、取締役全員の一致による決議によりYF0らによる当社普通株式に対する公開買付けの提案に対して反対の意見を表明しておりますが、2023年6月27日開催の当社第101回定時株主総会において選任された取締役・監査役により構成される当社取締役会及び2023年9月27日付けで設置された当社特別委員会による当該意見表明に至る検討プロセスは、今般の本調査の対象ではありません。

以 上